

# 風物詩

## 雄大な眺めを誇る名山「岩湧山」

河内長野市の最高峰である岩湧山<sup>いわわきさん</sup>（897.7m）は、紀見峠をはさんで金剛山に相対してそびえる山です。

山頂には約8haの雄大な草原が広がり、南は葛城山脈の尾根筋連峰を眺め、北は阪神方面、六甲連峰をはじめ晴天時には遠く淡路島まで眼下に入るなど、大変展望に優れています。

登山家の岩崎元郎氏が選ぶ「新・日本百名山」に大阪府で唯一名を連ねるなど、登山愛好家やハイキング客に人気が高く、四季を通じて多くの人で賑わっています。

特に秋には、キトラと呼ばれる山頂一帯で、茅（ススキ）が可憐な花をつけるため、週末にもなるとハイキング客が茅の海の間を列をなしながら歩く光景が見られます。茅が風にそよぐ様はここを訪れる人々を和ませています。

岩湧山の茅は品質が良いことで有名で、屋根葺きに最適であるとして、茅葺き民家の屋根の葺き替えに使われているだけでなく、神社仏閣など全国の文化財の修復にも使われています。

茅場は、放っておくと雑草などが生えて林に戻ってしまうため、人が手を入れることにより、美しい草原状態を保っています。3月にはその一環として、



地元・滝畑地区の住民が茅場の山焼きを行っており、灰が肥料となるため、茅の生育にも良い影響を与えます。

現在本市では、茅場の保全・活用を推進するため、平成19年5月にオープン予定の「滝畑ふるさと文化財の森センター」の整備を行っており今後、屋根葺きの技能者や茅刈りボランティアの養成を行うなど、市民だけではなく、全国に向けた茅の情報発信の取組を進めていきます。

山頂までは、滝畑ダムや森林案内休憩所の「四季彩館」（いずれも河内長野駅よりバス）から1時間から1時間半で登ることができます。この春には山頂付近にトイレが完成し、ますますお越しいただきやすくなりましたので、ぜひ一度和泉平野を一望する山頂からの眺めをお楽しみ下さい。



### ● お問い合わせ先 ●

河内長野市企画総務部企画経営室企画課

TEL：0721-53-1111

E-mail:seisakusuishin@mbox.city.

kawachinagano.osaka.jp